

オンライン全国学園祭 ご協賛のお願い

企画名	オンライン全国学園祭
企画の目的	<p>「青春の宝庫、学園祭のステージを取り戻せ！」 全国でなくなってしまった学園祭のステージをYouTube上に再生させ、燃っている若手パフォーマーとともに青春特有の熱を全国の学生・若者に届けたい。そしてこの鬱々とした日々を少しでも明るく彩ることができる機会にしたい。</p> <p>また、全国でなくなってしまった学園祭やオンラインで実施する学園祭とも連携し、学園祭のあり方を考えながら本秋に実施される学園祭のキックオフイベントとしての位置づけも果たしたいと考えています。</p>
企画開催の経緯	<p>2020年8月9日～11日に開催するはずだった、「2020うへの夏まつり～不忍夢」は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止となりました。オリンピック・パラリンピックにあわせて開催する文化プログラムでもあった本イベントは来年に延期となったのです。</p> <p>本年に開催予定だった東京を中心とした全国の夏祭りや学園祭が中止を発表し、様々な日常の楽しみが私たちから奪われている中でも、私たちは今年伝えたかった想いを新たな形で蘇らせたいと切に願い、若者同士で結束しあいました。そして、今年活躍の機会を失われてしまった全国の学生・若者とともに、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により沈んでしまった世の中を少しでも明るくできないかと考え、オンラインでの企画を考案するに至りました。</p> <p>殊に学生においては一年というのは貴重な時間であり、来年卒業してしまう学生もある中で、少しでも楽しい思い出を届けたい。それを実行委員自身も切に実感しながら挑んでいます。</p>
主催	<p>学生団体おりがみ・オンライン夏まつり実行委員会</p> <p>参加している学生の大学： 千葉大学、東京大学、早稲田大学、慶応義塾大学、東京藝術大学、明治大学、順天堂大学、東洋大学、日本大学、日本女子大学、千葉工業大学、帝京平成大学、大東文化大学、学習院大学、共立女子大学、国際トラベルホテルブライダル専門学校、中央大学、東京農工大学、武蔵野大学、放送大学、芝浦工業大学、立教大学、千葉県立保健医療大学、国際医療福祉大学、東海大学、東京家政大学、専修大学等40大学</p>
後援	東京文化ライオンズクラブ
協賛	かやの商店
出演組数	第一回：4組 第二回：全国各地より 10～30組
開催日時	<p>第一回：2020年8月29日(土)30日(日)17-18時 第二回：2020年9月26日(土)27日(日)17-21時</p>
開催形式	youtubeからライブ配信(学生団体おりがみの 配信アカウント)
企画概要	

全国で燃っている学生・若者のパフォーマーをYouTube上で集め、ダンスやバンド、和楽器演奏などあらゆるジャンルのパフォーマンスを生放送する。都内近郊の配信スタジオからの放送だけでなく、遠方からの中継や録画放送を通して全国の学生・若者が熱狂するようなオンラインライブがしたい。

第一回目は、「オンライン夏まつり」の冒頭で、夏×和文化をテーマにしたパフォーマーを各日2組集めて最初に全体を盛り上げる「オンラインライブ」プログラムとして実施。

第二回目が本番となり、総勢30組ものパフォーマーが集う祭りをを行う。早稲田祭、三田祭、東大祭をはじめとしたオンラインで実施する学園祭、そしてなくなってしまった学園祭とも連携をとりながら、全国の学生・若者の想いを巻き込んだ今年の学園祭のキックオフとして行う。

バーチャルユーチューバーの出演やAR技術を使ったコンテンツも実施予定であり、最先端技術にも挑んでいる。

一組あたり約15分の枠を設け、合間にMCと出演者のトーク、パフォーマーの紹介ムービーや企業様のPRタイムを挟む。

先月の実績について

8月29日から二日間にわたって行われた「2020オンライン夏まつり～不忍夢(しのばずのゆめ)」。オンラインでのライブパフォーマンス、料理教室、花火メッセージムービー、そして盆踊りといった挑戦的な試みを学生で実施いたしました。二日間で総勢600人もの方々、それも老若男女、海外や全国津々浦々からご来場いただきました。コロナ禍での夏。学生主催の最大規模のイベントとなり、大盛況のうちに終わりました。

日本全国の夏祭りを若者の手で復活させる。
そして地域の壁を超えた一体感とともに、感動を届ける。

私たちは、私たちなりの「夏」を取り戻すことができたのだと、実感しています。
少しでも多くの方々に、夏の熱い思い出を届けることができたら幸いです。

参考記事：

[「オンライン夏祭り」に潜入、海外から参加者も“荒らし”対策で課題](#)

学生団体おりがみについて

学生団体おりがみは、「学生が軸となり、ひとりでも多くの人に関われるオリンピック・パラリンピックをつくる」ことを目指す学生団体です。2014年設立以降、40大学210名を抱える日本最大規模の東京2020大会に向けた学生団体として、様々な東京2020大会関連企画を創出しています。社会課題に携わるような学生のボランティア活動を多分野にわたって行っています。その代表的な文化芸術ボランティア活動として、オリンピック・パラリンピック時に実施するTokyo Tokyo FESTIVALという公式の文化プログラム「2020うえの夏まつり～不忍夢」があります。これは学生で唯一採択されたイベントです。そして2021年後も継続的に毎年実施し、上野の地域課題にもコミットし続けるような活動にもなっています。本年のイベントはそのプレイベントです。

公式サイト：<http://origami-tokyo.com/>

予算

総計(雑費等含め)：約60万円

<内訳>


機材レンタル費(4日間)：約40万円

参考資料(2日分)

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1hYT4idUgCIHDMllvSu6UW3UxIZGZCbUPTU-Y8lynczs/edit>

[?usp=sharing](#)

貸しスタジオ代(4日間) : 約20万円
参考資料(先月のイベントの1日のスタジオ代)

1 / 1	領収書番号: R-RBTACY0100858 発行日: 2020年08月30日		
領収書			
田中智大 様	株式会社Rebase support@instabase.jp 		
下記正に領収致しました。			
領収金額	57,200円		
日付	品目	内訳	金額(税込)
2020年08月30日	ライブ会場、講演、ミーティング・スタジオスペース新宿御苑	利用料	57,200円
		合計	57,200円

ご支援いただきたいこと

一口一万円から、ご支援をいただきたく思っております。
ご支援いただいた際には、**特設HPへの貴社の掲載**、そして**YouTube Live中でのPRタイム**を設けさせていただきます。一口あたり**30秒間**のPRタイムを設けさせていただきます。

特設ホームページのイメージはこちらです。
[2020オンライン夏まつり～不忍夢～](#)

YouTube Liveのイメージはこちらです。
<https://youtu.be/GQABGEVLFU0>

お振込先

東京文化ライオンズクラブ
会計：杉谷洋二
みずほ銀行
新橋支店
普通預金 4046151

ご連絡先

学生団体おりがみ・オンライン夏まつり実行委員会
委員長：千葉大学文学部4年 深澤文
TEL: 090-9108-9313
Mail: origami.uenofes@gmail.com